

新潟公民館月報

(昭和33年3月18日第三種郵便物認可)

昭和36年1月1日(毎月1回1日発行)

発行所 新潟県公民館連絡協議会

(新潟市寄居町・越後自治会館内)

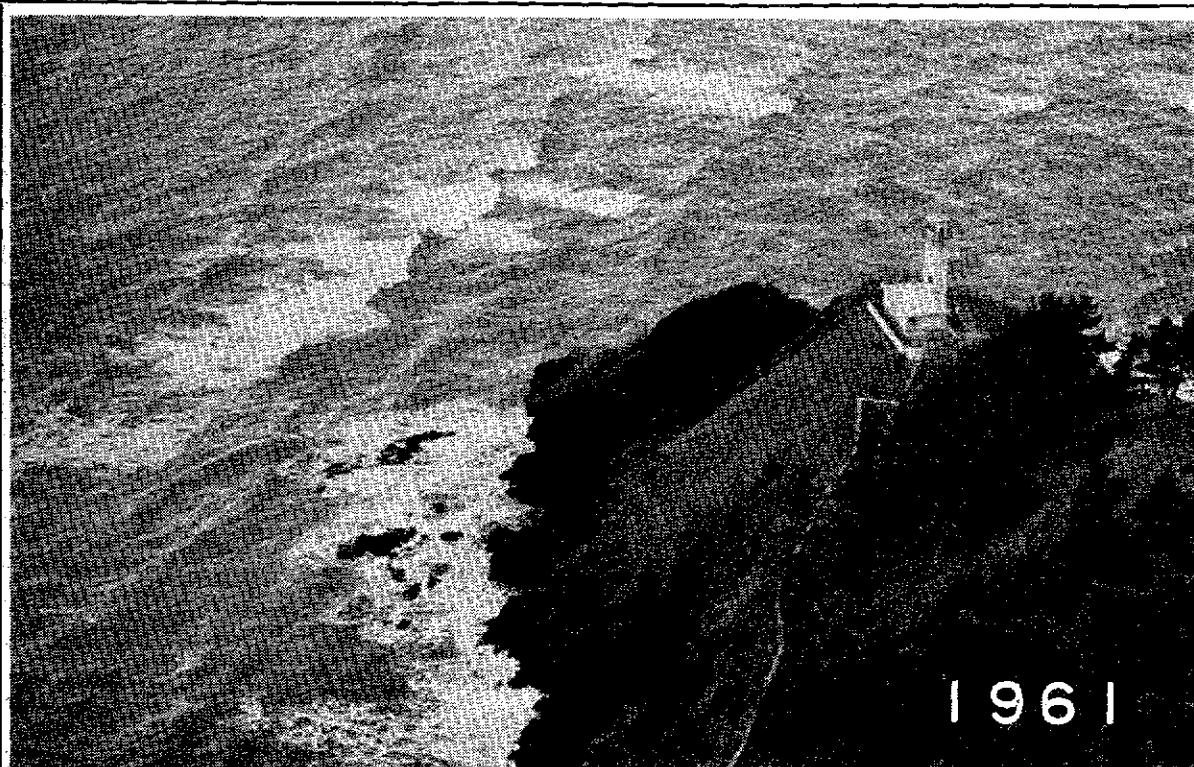
(振替 (新潟) 4094番)

(電話 (新潟) 2,7954番)

発行人 安沢 純正

(定価 一部 六円)

1月号 (95号)



1961

☆公民館は

灯台の灯 ☆

誰にでも
どこへでも
いつも方向を教え
安心を与えてくれる
燈台の灯

一公民館は
郷土の灯台の灯でありたいー

× ×

あなたの流した汗が

幾万人かの利益を保護するように
あなたの幸福も
幾万人かの汗に支えられている

一公民館は

そうした生きた社会を教える
ものでありたいー

× ×

歴史を継ぎ歴史を創るものわれら
わが世代をして新しい美と真理を
愛する郷土に加えしめよう!

公民館は、克明に郷土を究め
その上に新しい郷土を探究する。

そして、それは
限りない人と社会への愛情によって

(作者不詳)

題	字	北村	一男
表紙写真		北川	郡司
カット		小柳	
		耕	
		司	

上滑りの開化による
(現代日本の開化)より

日本の現代の開化を支配している波は西
洋の潮流で、その波を渡る日本人は西洋
人ではないのだから、新しい波が寄せ
たびに自分がその中で食慾をして気がね
をしていやうな気持ちになる。新しい波
はとにかく、今しがた漸くの思いで脱却
した古い波の特質やら真相やらも并える
ひまつのうううううううううううううう
らなくなってしまった……。こういう開
化の影響を受ける国民はどうとかに空虚の
感がなければならないません。まだどこかに
不満の不安の念いだがなければならま
せん。……われわれのやっていることは
内済的でない、外済的である。これを一
言していえば、現代日本の開化は皮相、

目次

- 第三回評議員会、第六回理事会… P 2
- 全国大会レポートより…………… P 3
- 新春隨想、会長の夢を実現させたい、
一つの提言ほか…………… P 4. 5
- 成人式特集…………… P 6. 7

原稿をお寄せください、〆切は毎月
15日。字数自山、掲載のものには薄
謝をさしあげます。

